

都施設放射能除染を

都議会で たぞえ氏 安全軽視を批判

日本共産党のたぞえ
民夫東京都議は12日、
都議会代表質問に立
ち、福島第1原発事故
でまき散らされた高濃
度の放射性物質につい
て、すみやかに調査し
除染を行うよう石原慎

太郎知事に迫りまし
た。
党都議団の調査で
は、葛飾区にある都立
水元公園の駐車場で、
土壌1キログラムあたり25万
ベクレルを超す放射能
物質を検出。東部地域

や臨海部など34カ所で
廃棄物管理基準に相当
する8000ベクレルを超え
ました。
たぞえ氏は専門家の
見解を紹介し、都有施
設で全面的に調査・除
染を行うよう求め、

「都民の安全を軽視し
極力放射能対策をしな
いですまそうとする姿
勢」を改めるべきだと
強調しました。

大野輝之環境局長
は、党都議団の通報と
文部科学省の要請を受
け現地調査を行い、地
上1メートルの空間線量が毎
時0.99マイクロシーベルト
として「文科省ガイドラ
インで除染の目安値で

はなかった」と答え、
都有施設全般の調査や
経常的調査は基本的に
不要との立場を改めて
表明しました。

たぞえ氏は再質問で
「こんなレベルの放射
性物質がある場所でも
どもたちを遊ばせても
いいのだという都の見
解には、とうてい納得
できない」と追及しま
した。